

(令和8年6月1日現在)

# 令和8年度 福祉従事者研修 開 催 要 項

社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会  
地域福祉部 施設・人材育成課

佐賀市天神一丁目4番15号

電 話 0952-23-4248

FAX 0952-28-4950

※開催要項については、佐賀県社会福祉協議会ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.sagaken-shakyo.or.jp/>



## 対面研修

## 新任職員研修

## 目的

新任職員としての自覚と基本的な心構えを身につけさせるとともに、福祉の業務を遂行する上で必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、組織人として活躍できるよう職場適応能力の養成を図ります。

## 効果

専門職としての福祉従事者・対人援助職であると同時に、一人ひとりが「一社会人」「一組織人」であるとの認識に立ち、全職種に共通して求められる「組織人としての考え方」や「行動の基本」についての意識を高めていきます。

## 日時

令和8年 5月 22日(金) 10時00分～16時00分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員

入職後2年以内の新任職員の方(新卒、他業種からの入職)  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員:8,000円 (非会員:13,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年5月7日(木) 午後12時00分⇒ 5月18日(月) まで

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆「働く」ことの意味 ◆福祉現場の職員に求められるものは ・組織と個人 ・組織のルール ・施設の存在意義と私たちの役割
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・利用者満足(CS)を高めるための視点とは ◆より良い仕事の進め方
13:00～16:00	・仕事の取組みの基本 ・マネジメントサイクルとコミュニケーション ・報告・連絡・相談のポイント ・自己管理とスケジュールリング ◆将来設計と自己研鑽

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュケーションパートナーズ代表(福岡市)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

業務プロセスにおける問題解決・生産性向上を専門分野とするが、マーケティング戦略・人的資源(Human Resource Strategy)・ミッション経営・ソフトシステムアプローチに基づく経営理念策定等にも通じている。また問題解決思考を育成するロジカル・シンキングに強い。

現在は全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングを担当している。



## 修了証

研修を修了した参加者には、修了証を発行します。

## 受講者の声

『具体例も多く、“仕事が上手いかわないパターン”を未然に学ぶことができました。業務の質、効率化を意識する重要性を再確認できました。』

『職場での必要な要素をグループワークを通して学ぶことができ、分かりやすかった。』

募集は終了しました

佐賀県社会福祉協議会 施設・人材育成課

令和8年度 福祉従事者研修【階層別】

対面研修

## 中堅職員研修

目的

施設・事業所において今後活躍が更に期待されている“中堅職員”として求められる基本的な役割や位置付けについて学びます。また、担当業務をしっかりとこなしながらも上司や部下・後輩とより良い関係性の中で、連携しながら業務を行うために活用できるスキルや考え方を学ぶことで、現場の中心となれる職員を目指します。

効果

中堅職員として求められる基本的な役割について理解することができます。上司や部下、後輩と良好な関係を構築して業務を行うためのスキルや考え方を学び、現場の中心職員としての意識を高め、さらに自律的な姿勢を養うことができます。

日時

令和8年 6月 5日(金) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員

概ね3～5年目の事業所内における中堅職員（役職等のない一般職員、現場職員、事務職員、調理員等）60名

受講料

佐賀県社協会員：8,000円（非会員：13,000円）※非課税対象

申込締切

令和8年5月21日(木) 午後12時00分⇒5月29日(金) まで

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆新任職員との比較 ◆中堅職員に求められる役割 ◆上司を補佐する
12:00～13:00 (昼食・休憩)	「フォロワーシップ」の考え方 ・フォロワーシップの基本 ・上司の方針・指示・命令が正しいか判断する ・上司を適切に反論し、代替案を提案する
13:00～16:00	◆後輩を指導するティーチングの技術 ・現在の指導の問題点 ・育成課題を明確にする ・ティーチングの技術の基本

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人（あきみつ なおと）氏

エデュケーションパートナーズ代表（福岡市）

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

業務プロセスにおける問題解決・生産性向上を専門分野とするが、マーケティング戦略・人的資源(Human Resource Strategy)・ミッション経営・ソフトシステムアプローチに基づく経営理念策定等にも通じている。また問題解決思考を育成するロジカル・シンキングに強い。現在は全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングを担当している。



修了証

本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者  
の声

『フォロワーシップ、ティーチング等日頃から聞くことのできない事項を学ぶことができた。』

『今後そのような立場になった時に研修で学んだことを実践し、リーダーシップを活かし職場内で円滑な業務遂行に役立てたいです。』

令和8年度 福祉従事者研修【階層別】

対面研修

## 主任・リーダー等職員研修

目的

主任やリーダー等職員として部下・後輩に対してリーダーシップを効果的に発揮するためのポイントや管理者に対するサポートの方法を学びます。

効果

マネジメントのプロから「リーダー力」アップの秘訣を学ぶことができ、現場リーダーに必要なもの、不要なものをスッキリ整理するポイントがわかります。

日時

令和8年 7月 1日(水) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

受講対象  
・定員主任・係長等の役職を担うチーム・部署のリーダー的職員、今後主任や係長等の部署・チームのリーダー的役割を担うことが想定される中堅職員  
60名

受講料

佐賀県社協会員:8,000円 (非会員:13,000円)※非課税対象

申込締切

令和8年 6月16日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆指導的職員に求められるもの ◆リーダーとしての役割と責務 ・リーダーの職責、判断力、意思決定力 ・リーダーシップ・コミュニケーション
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆上司・部下とのスムーズな関わり方 ・管理職とフォロワー(部下)との関係 ・関係を築く上での実務ポイント ・異議を申し立てる技術
13:00～16:00	

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュテーションパートナーズ代表(福岡市)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

業務プロセスにおける問題解決・生産性向上を専門分野とするが、マーケティング戦略・人的資源(Human Resource Strategy)・ミッション経営・ソフトシステムアプローチに基づく経営理念策定等にも通じている。また問題解決思考を育成するロジカル・シンキングに強い。現在は全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングを担当している。



修了証

本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

受講者  
の声

『部下から相談されて、私はきちんとその人の話を聞いていたのかな?と反省しました。積極的傾聴を心がけていきたいと思った。』

『明日からの仕事をできることから、まずは話を聞くこと(聞いているということを相手に伝えるように)からしっかり意識して始めたい』

令和8年度 福祉従事者研修【階層別】

対面研修

## 管理職員研修

NEW

## 目的

組織運営に必要なマネジメント力と職員育成力を高める研修。事例を用いたリスク対応、チームマネジメント、コミュニケーション力向上に加え、福祉機器の活用による職員負担軽減が人材確保や定着につながる点などについても学び、現場の判断力向上と組織力強化を図ります。

## 効果

管理職に求められる役割と責任について理解し、講義や演習を通して今後のスムーズな業務遂行のための指針として役立てていくことができます。部下職員との良好な関係を構築して業務を行うためのスキルや考え方を学び、経営の中心職員としての意識を高め、さらに自律的な姿勢を養うことができます。

## 日時

令和8年 8月 4日(火) 13時30分～16時30分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員福祉施設の施設長・管理者・事務長・法人本部職員  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

## 申込締切

令和8年 7月17日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	(調整中)

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師①

秋満 直人（あきみつ なおと）氏  
エデュケーションパートナーズ代表（福岡市）  
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

## 講師②

石橋 弘人（いしばし ひろと）氏  
こうしゅくゼロ推進協議会副代表

## 修了証

本研修の全日程を修了した参加者には、修了証を発行します。

令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## ハラスメント対応研修

## 目的

全職層を対象に、パワハラ・セクハラ・マタハラなど職場で起こり得るハラスメントの基礎知識を学び、事例を通して不適切な言動の判断基準や相談対応の基本を身につけます。あわせて2026年10月から対策が義務化されるカスタマーハラスメントにも触れ、安心して働ける職場づくりにつなげます。

## 効果

職員の安全と健康を確保するとともに、誰もが働きやすい環境の維持を図ることができます。また、研修を通じてコミュニケーション能力が向上し、職場環境が改善されることで、離職率の低下やサービスの質の向上にもつながり、組織全体の対応力の強化が見込めます。

## 日時

令和8年 6月11日(木) 13時30分～16時30分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 5月27日(水) 午後12時00分⇒6月4日(木) まで

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

締切延長しました！

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	講義・グループ討議 ◆ハラスメントの基礎知識 ・職場におけるハラスメントとは！ ・ハラスメントはなぜ問題なのか？ ・パワーハラスメント6類型 等 ◆事例で学ぶグレーゾーン ・現場で起こりがちな事例① ◆ハラスメントとは ・相手に不快感や不利益を与える言動 ・カスタマーハラスメント2026年10月義務化 等 ◆事例で学ぶ現場対応 ・現場で起こりがちな事例② ◆相談対応と職場での実践 ・職場での未然防止ポイント 等 ◆まとめ

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

古賀 理恵子(こが りえこ) 氏

株式会社Linkプラス 代表取締役

・国家資格:1級キャリアコンサルタント技能士

・一般社団法人 産業カウンセラー 認定講師 など

電機メーカーに入社後、情報通信部門にてインストラクター、営業職に従事。職業訓練指導員免許取得後、人材育成、教育研修会社に勤務し、営業、研修プログラムの開発や研修講師として活動。

現在では、株式会社Linkプラス代表取締役として、キャリアコンサルタント、能力開発、人材育成プログラム、メンタルヘルス、個別カウンセリングなど様々な相談、ご要望に応じた研修を企画、提案し、講師としても幅広く活躍している。



令和8年度 福祉従事者研修

対面研修

## 生成AI活用研修【基礎編】

## 目的

全職層を対象に、業務効率化に向けた生成AI活用の基礎を学ぶ研修。生成AIの種類や特徴、どの業務で活用できるか、情報管理やセキュリティ面の基本事項を理解することで、福祉現場における生産性向上の第一歩となる知識を身につけることを目的とする。

## 効果

生成AIの様々な種類や使い分けを知ることで、実際に生成AIを使って仕事の効率化を進め、働き手不足の福祉現場でより生産性を高めることを目指します。

## 日時

令和 8年 6月 16日(火) 13時30分～16時30分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）税込

## 準備物

必須ではありませんが、プログラムの中で実際に使っていただくために、インターネットに接続可能なスマホかタブレットのご持参を推奨します。

## 申込締切

令和 8年 6月 1日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	<p>講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆生成AIとは何か ・代表的な生成AIサービス(ChatGPT、Claude等)の特徴</li><li>◆福祉分野におけるAI活用事例 ・業務効率化 ・記録作成サポート ・マニュアルや手順書作成 ・申請書類の下書き作成 ・システム(アプリ)化による業務効率化</li><li>◆セキュリティと課題 ・情報セキュリティの基本 ・個人情報保護の重要性 ・生成AIサービス利用時の注意点 ・リスク管理とインシデント対応</li></ul>

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

石橋 哲哉(いしばし てつや) 氏

株式会社アクトフォーカス 代表取締役

メンタルコーチ・GUGA 生成AIパスポート資格取得

プロゴルファーやバスケットチームなど、プロアスリートのパフォーマンスアップのためのメンタルコーチや、コーチ、ファシリテーターとしての活動に軸足を置きつつ、その豊富なエッセンスを活かして、企業・学校・医療福祉施設等での研修・セミナーの講師や、全国各地での公開コミュニケーションセミナーの主宰など、精力的に活動の場を広げている。



令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## CS(利用者満足度)向上研修

## 目的

全職層を対象に、福祉現場で利用者の思いに寄り添い、CS(利用者満足度)の向上につながるコミュニケーションを学ぶ研修。尊厳を守る関わりを、表情・語調・態度に加え、傾聴や共感的対話を通して身につけ、質の高い接遇と支援の実現を目指す。

## 効果

「CS(利用者満足度)」の意義と目的、「利用者本位」の支援を行うことについて再確認し、演習等を行い、情報共有することで、今後、各事業所に利用者への支援についてヒントやアイデアを得ることができます。

## 日時

令和8年 7月 7日(火) 13時30分～16時30分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 6月22日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	講義・グループ討議 ◆利用者満足の上はチームワークから  ◆利用者満足を飛躍的に高める接遇コミュニケーション  ◆カウンセリングマインド ～相手との信頼関係を築くアプローチ～  ◆明日からできる心がけ

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

吉村 伊織(よしむら いおり) 氏

WACS(ワックス) 代表

日本メンタルヘルス協会認定心理カウンセラー／保育士

大学卒業後、福岡市内のシステムコンサルティング会社に入社。システムエンジニアとして、一連のプロジェクトの中で技術系業務、チームマネジメントを担当。業務と並行して心理学を勉強し、プロ心理カウンセラーの資格を取得。2011年に独立し、カウンセリング事務所「WACS(ワックス)」を設立。個人向けの相談業務のほか、ストレスマネジメントやメンタルヘルスケア、部下育成等の企業研修に携わる。その後、地域の中の居場所づくりに取り組みながら保育士の資格を取得。さらに福祉分野の知見を深めるため、高齢者福祉施設での介護支援業務や、児童福祉施設での保育業務の実務経験を持つ。



## 対面研修

## 職員のモチベーションアップ研修

## 目的

全職層を対象に、職員一人ひとりのやる気を高め、働きがいのある職場づくりにつながるモチベーション向上研修。自己理解や承認のスキル、チーム内での相互支え合いを学び、職員の意欲を引き出す関わり方を身につけ、より良い福祉サービスの実現を目指す。

## 効果

職員一人ひとりが自身の強みや価値観を理解し、仕事への前向きな姿勢が高まります。そして承認や支え合いのスキルを実践することで職場の人間関係が向上し、チーム全体の連携力と意欲が強化されます。その結果、働きがいのある職場環境が形成され、福祉サービスの質の向上につながることを期待されます。

## 日時

令和8年 7月 21日(火) 13時30分～16時30分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度

## 受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

## 申込締切

令和8年 7月6日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	<p>◆「辞めたい…」と思うのは自分だけじゃなかった 県内の福祉職同士で悩みや経験を共有しながら、仕事への向き合い方を見つめ直す。</p> <p>◆モチベーションが続く人の共通点とは 長く活躍している人たちの考え方や習慣から、前向きに働くヒントを学ぶ。</p> <p>◆他事業所の取り組みや工夫を知ろう 「そんな方法があったのか！」と思える現場のアイデアや実践事例を共有</p> <p>◆人間関係やコミュニケーションが楽になるコツを学ぶ 管理者・リーダー・一般職員それぞれの立場を理解し、働きやすい職場づくりにつなげる。</p> <p>◆明日から実践できる“元気に働き続けるためのヒント” 忙しい毎日の中でも、自分らしく前向きに働くための小さな行動を考える。</p>

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

陣内 幸史郎(じんない こうしろう) 氏

・二級キャリアコンサルティング技能士  
・国家資格キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー(CDA) など  
Jリーグチームサガン鳥栖でのマネージャー業務を皮切りに、産業用機械メーカー営業職、海外進出コンサルティング業務、シンクタンク業務を経験し、2009年4月に独立。業種・国籍・年代を問わない全方位型キャリアコンサルタントとして人事・教育・採用分野を中心に活動中。  
九州一円の地場企業における人事・採用コンサルティング、職場環境改善支援、研修業務を行っている。



令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## コンプライアンス研修

NEW

## 目的

福祉施設の全職層を対象に、職員が遵守すべき法令・倫理・情報管理の基礎を学ぶコンプライアンス研修。事例を通してリスクの気づきや適切な行動判断を身につけ、不正防止や利用者の権利擁護につながる意識を高め、安心・安全なサービス提供体制を強化する。

## 効果

職員が法令や倫理、情報管理の重要性を理解し、リスクに対する感度が向上します。適切な判断と行動が促進され、不正や事故の防止、利用者の権利擁護の強化につながり、安心・安全なサービス提供体制の確立が図られます。

## 日時

令和8年7月28日(火) 13時30分～16時30分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 7月 13日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆コンプライアンスの基礎               <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンスの定義</li> <li>・職場で起こりやすいコンプライアンスリスク</li> </ul> </li> <li>◆テーマ別コンプライアンス               <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護</li> <li>・虐待防止・不適切ケア</li> <li>・ハラスメント</li> <li>・記録・報告義務</li> <li>・利用者の権利擁護</li> </ul> </li> <li>◆事例研究ワーク</li> <li>◆まとめ</li> </ul>

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

渡辺 千穂(わたなべ ちほ) 氏

株式会社プライム、キャリア支援協会 キャリアステップ 理事

・国家資格キャリアコンサルタント

・アドラー心理学ELMトレーナー、SMILEリーダー など

OA機器販売会社に入社後、在籍中にマイクロソフト認定トレーナーの資格を取得し、ITインストラクターとして活動。2000年に株式会社プライムに入社。前職で培ってきた経験を活かし、ICTリテラシーの向上に向けた研修会を担当。職業訓練、求職者支援にかかわるようになり支援を行っていく過程で、パソコンのスキルだけでなく、ビジネスマナーやコミュニケーションの重要性を痛感し、研修を担当。キャリアデザインとワーク・ライフマネジメントの視点から、人と組織の活性化支援を中心に、企業の人財育成研修、求職支援等に取り組む。



## 対面研修

## 生成AI活用研修【実践編】

## 目的

全職層を対象に、生成AIを実務に活かすスキルを習得する実践的研修。文書作成や記録補助、企画案づくりなど具体的な場面での使い方を体験し、目的に応じたツールの選択やプロンプトの工夫を学ぶ。働き手不足の福祉現場で業務効率化と生産性向上を実現する力を高める。

## 効果

日々の福祉業務において、生成AIをどう使っていけば仕事の効率化を進められるのかについて具体的に学ぶ機会を提供し、働き手不足の福祉現場でより効率的に、生産性を高めることを目指します。

## 日時

令和 8年 8月 10日(月) 13時30分～16時30分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふつく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）税込

## 申込締切

令和 8年 7月 24日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	講義・演習 ◆生成AIを日々の業務に活かすポイント～使用例とセキュリティ～議事録作成と要約、新人研修の企画 等 ◆プロンプト(AIへの指示文) AIに的確な指示を与えるプロンプトのコツとは？ ◆Gemini、ChatGPTの活用(応用)～使えるへ～各AIの特徴と便利な使い方 ◆NotebookLMの概要と使用例 自分専用AI、NotebookLMで何ができるのか？

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

石橋 哲哉(いしばし てつや) 氏  
株式会社アウトフォーカス 代表取締役  
メンタルコーチ

プロゴルファーやバスケットチームなど、プロアスリートのパフォーマンスアップのためのメンタルコーチや、コーチ、ファシリテーターとしての活動に軸足を置きつつ、その豊富なエッセンスを活かして、企業・学校・医療福祉施設等での研修・セミナーの講師や、全国各地での公開コミュニケーションセミナーの主宰など、精力的に活動の場を広げている。



令和8年度 福祉従事者研修

対面研修

## リスクマネジメント研修

## 目的

福祉施設・事業所の全職層を対象とした、自然災害や事故発生時の適切な対応を学ぶ研修。リスク管理の基本、緊急時の判断力向上、職員間の連携強化を目的とし、利用者と職員の安全確保を図る。

## 効果

緊急時に職員間で行動のばらつきが減り、統一した対応が可能になります。利用者と職員の安全確保に向けた判断力と行動力が向上し、被害を最小限に抑えられます。職員の自信と責任感が高まり、組織全体の信頼性が向上します。

## 日時

令和 8年 8月24日(月) 13時30分～16時30分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

## 申込締切

令和 8年 8月 7日(金) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	(調整中)

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

皆川 博伸(みながわ ひろのぶ) 氏

株式会社STU 代表取締役 危機管理コンサルタント

FBIやSWAT部隊も採用する護身格闘術を『女性をはじめ、誰にでもできる』ように簡略化。一般向けの護身術セミナーはもちろん、企業や福祉・医療機関など、暴力行為に悩むサービス業スタッフに指導している。

また防犯設備のプロ、防犯設備士資格を持ち、ハード・ソフトの両面から防犯のアドバイスをこなう九州唯一の専門家でもある。



対面研修

## ICFに基づく福祉機器の活用研修

NEW

## 目的

福祉機器を活用して職員の負担軽減とケアの質向上を図るための研修。「抱え上げない介護」の実現に向け、機器導入による環境調整やケア内容の見直しを学び、ICF(国際生活機能分類)の視点を活用した支援方法を理解します。腰痛予防など職員の健康に配慮した実践的な活用方法を身につけます。

## 効果

ICFの視点に基づき福祉機器を適切に活用することで、利用者の生活機能向上と自立支援の質が高まります。あわせて「抱え上げない介護」の実践により職員の身体的負担や腰痛リスクを軽減し、安全で持続可能なケア体制の構築につながります。

## 日時

令和 8年9月 15日(火) 10時00分～16時00分

## 会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度

## 受講料

佐賀県社協会員:8,000円(非会員:13,000円)税込

## 申込締切

令和 8年8月31日(月) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	(調整中)
12:00～13:00 (昼食・休憩)	
13:00～16:00	

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

松尾 清美(まつお きよみ)氏  
合同会社 KT福祉環境研究所 代表社員

令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## 支援につなげる記録の書き方研修

## 目的

福祉職における記録の正しい目的や意義の意味を理解し、より「支援につなげる」書き方のポイントを習得することにより、施設・事業所や自身をめぐる様々なりスクを防ぐとともに、読み手に“伝わる”記録の書き方を学びます。

## 効果

記録の本質を分かりやすく丁寧に説明されますので、目標・事象に対する記録の関連性、重要性について再確認でき、施設・事業所の記録の見直しができます。

## 日時

令和8年 9月24日(木) 10時00分～16時00分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:8,000円 (非会員:13,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 9月9日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※オンライン受講希望する方は、申し込み時にメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・演習 ◆ 相談援助職、介護職に求められる記録 ・「記録」は誰のために書くのか?…意義・目的 ・「観察」から「サービス提供」へ…歴史の変遷? ・倫理的責任と法的義務、記録の役割
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 記録に必要な要素 ・情報を記録してみよう ・情報を可視化する
13:00～16:00	◆ 支援につなげる記録作成の実践 ・記録のフォーマット…SOAP、POR、DAPとは ・フォーマットを活用して記録してみよう…記録と思考の整理 ・適切な表現を知る～支援利用者の“不快・誤解”を招かないために～ ◆ 振り返り

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

障がい者支援施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。

受講者の  
声

『記録の書き方でどのような書き方をしてよいのかわからない事などを今回の研修で学ぶことができて良かった。』

令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## アンガーマネジメント研修

**目的** 福祉の現場では、利用者や家族、職場の同僚など、多様な立場や役割を持つ人々と関わる中で、感情のコントロールが難しくなる場面が少なくありません。本研修では、日常的に生じるストレスへの効果的な対処法を学び、良好な人間関係を築くためのスキルとして「アンガーマネジメント」を習得することを目的としています。

**効果** アンガーマネジメントの習得により、「怒るべきこと」に適切に対処し、「怒る必要のないこと」に冷静に対応する力を身につけることができます。また、職場でのストレス軽減やコミュニケーションの円滑化、さらにはメンタルヘルスの向上などの効果も期待できます。

**日時** 令和8年 10月6日(火) 13時30分～16時30分

**会場** 「Zoom」を使ったオンライン開催

**受講対象  
・定員** 新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

**受講料** 佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

**申込締切** 令和8年9月18日(金) 午後12時00分  
※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。  
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。  
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム	時間	研修内容
	13:00～	受付
	13:25～13:30	オリエンテーション
	13:30～16:30	講義・グループ討議 ◆感情のコントロール ・アンガーチェック ・怒ることのメリット&デメリット ・アンガーマネジメントとは ・問題となる4つの怒り ◆私たちが怒らせるものの正体 ・怒りが生まれるメカニズム ・怒りは“第二次感情”、感情の裏にあるものを理解する ・思考の偏りを修正する ◆怒りの感情をコントロールする ・イラっとした時の対処術 ・長期的に取り組む体質改善 ・怒りをためないセルフケア

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。  
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。  
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

古賀 理恵子(こが りえこ) 氏

株式会社Linkプラス 代表取締役

・国家資格:1級キャリアコンサルタント技能士

・一般社団法人 産業カウンセラー 認定講師 など

電機メーカーに入社後、情報通信部門にてインストラクター、営業職に従事。職業訓練指導員免許取得後、人材育成、教育研修会社に勤務し、営業、研修プログラムの開発や研修講師として活動。

現在では、株式会社Linkプラス代表取締役として、キャリアコンサルタント、能力開発、人材育成プログラム、メンタルヘルス、個別カウンセリングなど様々な相談、ご要望に応じた研修を企画、提案し、講師としても幅広く活躍している。



令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## BCP(事業継続計画)研修

NEW

## 目的

各施設・事業所で策定したBCPを実効性のあるものとするため、計画に基づく訓練の実施方法と、その評価・見直しのポイントを学ぶ研修。災害時の初動対応や役割分担の確認、訓練結果の振り返りと改善手順を理解し、継続的にBCPを強化できる体制づくりを目指す。

## 効果

BCPに基づく訓練と見直しの手法を習得し、災害時の初動対応と役割分担を的確に実施できるようになります。これにより計画の実効性が高まり、非常時でも安定したサービス提供につながります。

## 日時

令和8年 11月 11日(水) 13時30分～16時30分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 10月27日(火) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切る場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	講義・グループ討議・演習 <b>【はじめに】</b> ● 起こり得る危機 ～自然災害・感染症・その他～ <b>【BCPの基本】</b> ● BCPとは ～意義と目的、網羅すべき項目～ ● 計画の検証 ～既存の計画書の再検証～ <b>【研修・訓練・見直し】</b> ● 研修と訓練 ～「知識」「技術」「スキル」の違い ● 具体的な研修と訓練の方法 ～机上訓練の実践～ ● 見直し ～研修や訓練の実績を活かす～ ● BCPを自分のものにする ～すべては防災意識から～

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、**介護職員初任者研修**の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。**2026年からは防災士としても活動している。**



令和8年度 福祉従事者研修

オンライン開催

## チームビルディング研修

## 目的

入社後3～5年の中堅職員以上を対象に、職員同士が協力し合える関係づくりを促進する研修。メンバーの強みを活かした役割調整や効果的なコミュニケーション技術、個々の能力を引き出す関わり方を学び、組織全体の協働力向上と円滑なチーム運営につなげることを目的とする。

## 効果

コミュニケーション技術や問題解決能力の向上にもつながるため、より良い職場環境の構築に向けた実践的な学びとしても効果が期待できます。

## 日時

令和8年 11月20日(金) 13時30分～16時30分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

概ね3～5年目の事業所内における中堅職員など  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)※非課税対象

## 申込締切

令和8年 11月 5日(木) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切の場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆チームの現状理解               <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまくいっている点、課題の整理</li> <li>・「かかわり方」に着目する視点</li> </ul> </li> <li>◆信頼関係をつくるかかわり方               <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動の背景を考える</li> <li>・役割と責任の整理</li> <li>・チームとしての意識づくり</li> </ul> </li> <li>◆強みを生かすチームづくり               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分・他者の強みの理解</li> <li>・強みを生かした役割分担</li> </ul> </li> <li>◆協力を引き出すコミュニケーション               <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な声掛け</li> </ul> </li> <li>◆まとめ</li> </ul>

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

渡辺 千穂(わたなべ ちほ) 氏

株式会社プライム、キャリア支援協会 キャリアステップ 理事

・国家資格キャリアコンサルタント

・アドラー心理学ELMTトレーナー、SMILEリーダー など

OA機器販売会社に入社後、在籍中にマイクロソフト認定トレーナーの資格を取得し、ITインストラクターとして活動。2000年に株式会社プライムに入社。前職で培ってきた経験を活かし、ICTリテラシーの向上に向けた研修会を担当。職業訓練、求職者支援にかかわるようになり支援を行っていく過程で、パソコンのスキルだけでなく、ビジネスマナーやコミュニケーションの重要性を痛感し、研修を担当。キャリアデザインとワーク・ライフマネジメントの視点から、人と組織の活性化支援を中心に、企業の人財育成研修、求職支援等に取り組む。



オンライン開催

## 権利擁護と虐待防止研修

## 目的

生活支援現場で顕在化してきた虐待の現状を知り、虐待防止法の基本的理解、さらには利用者の尊厳を守る意識を高めていきます。

## 効果

「利用者の権利擁護」の意義と目的、「利用者本位」の支援を行うことについて再確認し、演習等を行い、情報共有することで、今後、各事業所に利用者への支援についてヒントやアイデアを得ることができます。

## 日時

令和 9年1月 15日(金) 10時00分～16時00分

## 会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象  
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員  
60名程度(オンライン受講者のみ)

## 受講料

佐賀県社協会員:8,000円 (非会員:13,000円)税込

## 申込締切

令和 8年12月23日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切ることがあります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

## プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆虐待の実態 ～事件報道、調査報告から～ ◆虐待の発生要因 ～高齢者虐待の例～ ◆虐待防止法の基礎理解
12:00～13:00 (昼食・休憩)	～児童・高齢者・障害者虐待防止法成立の背景など～ 【演習】
13:00～16:00	◆尊厳を守る支援、介護とは ～ドラマで見る虐待・尊厳の保持と意見交換～ ◆身近にある「かも知れない…」の検証 ～自己チェックリストの活用と意識の共有～

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



## 受講者の声

『ご利用者様にとって、自分自身の対応が不適切かもしれないと考える習慣を持ちたい。』  
『自分ではしていないつもりでの行為が虐待になり得る事の怖さを感じました。』